

登校児童の列に車

“前方の停止車両を避けよう”

逮捕の容疑者、「自分の子供を送った帰り」

◆見通しが悪い、住宅街、信号のない交差点◆

2015年5月20日(水)12時12分

大阪府の市道交差点で20日午前、登校中の小学生の列に乗用車が突っ込んだ事故で、警察に逮捕された会社員の女性容疑者(50)は、調べに対して容疑を認め、「自分の子供を送って帰る途中だった」と説明している。児童は5人一緒に1列になって登校していた。容疑者の乗用車は、児童の後方から直線道路の左車線を走行していたが、前方の停止車両を追い越そうとして右車線にはみ出し、道路右側を歩いていた児童の列に後ろから突っ込んだとみられる。警察によると、意識不明の7歳の男児以外に、小学6年の男児2人(11)が足の骨を折る重傷。また小学2年の男児2人(7)と通行中の女性(40)が軽傷を負った。市消防本部によると、男児2人が乗用車の下敷きになったが、付近の住民らが助け出したという。現場は見通しが悪く、信号機のない交差点の住宅街。

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し！」

◆高齢者・子供・自転車に注意◆

◆飛び出しに注意 (自転車・子供)◆

自宅前で遊んでいた、4歳保育園児、乗用車にはねられ重体

[2015/5/20 12:10]

19日午後5時すぎ、滋賀県の住宅街で、4歳の男の子が自宅前の路上で乗用車にはねられ、意識不明の重体になった。警察によると、近くの保育園に通う4歳の男の子が自宅前の路上で遊んでいたところ、T字路を右折してきた車にひかれ頭蓋骨や肩を骨折して、意識不明の重体。車を運転していたのは37歳の女性会社員で、保育園に子どもを迎えに行った帰りだったという。調べに対し、女性は「子どもがいることに気づいていなかった」と話している。

午後4時 赤信号で交差点に進入？

乗用車にはねられ、自転車で横断の中3はねられ重体

2015年5月20日(水)21時17分

20日午後4時50分ごろ、岐阜県の県道交差点を自転車で横断していた近くの中学3年の男子生徒(14)が乗用車にはねられ、頭などを強く打ち意識不明の重体。警察は車を運転していた近くの自動車板金業の男性容疑者(76)を自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで現行犯逮捕した。現場は信号機のある交差点。目撃情報から容疑者が赤信号で交差点に入ったとみている。中学生は自宅から接骨院に向かう途中だった。容疑者は「事故を起こしたことは間違いないが、信号ははっきりと覚えていない」と供述しているという。

午後4時 女子高校生2人がワゴン車にはねられ搬送

2015年5月21日(木)6時26分

20日午後4時20分ごろ、愛媛県の交差点近くで、市内に住む17歳の女子高校生2人が、ワゴン車にはねられた。2人は、全身打撲などで病院に搬送されたが、命に別条はないという。また、ワゴン車を運転していた24歳の男性も、頭や胸などに軽いけがをした。警察によると、歩道に立っていた2人に、ワゴン車が突っ込んだ可能性が高いということです。

交差点 右折車と直進車が衝突 高齢夫婦が死亡

2015年5月20日(水)17時26分

20日午前10時すぎ、岡山県の国道の交差点で、右折しようとしていた軽乗用車と、直進していた軽乗用車が衝突した。この事故で、直進していた軽乗用車に乗っていた無職の男性(82)と、助手席に乗っていた妻(78)が死亡した。また、もう1台に乗っていた81歳の男性も、肋骨(ろっこつ)を折る重傷を負った。